

とくしま“あい”ランドNEWS



(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会では、
ぬくもりと活力ある長寿社会を目指して、
生きがいづくり・健康づくり・社会活動に取り組む指導者育成などの
さまざまな事業を実施し、高齢者の方々に応援しています。



理事会風景



第28回理事会で挨拶をする
折野好信理事長

第28回理事会 令和7年度事業計画決まる

3つの公益事業で8事業
を実施

3月12日、(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会では、折野好信理事長ら10人の理事と監事2人が出席し、徳島県立総合福祉センター15階ホール(徳島市中昭和町)で第28回理事会を開催しました。

理事の職務の執行状況について報告を行った後、令和6年度補正予算(案)、令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)、評議員会の招集及び提出議案、事務局就業規定の改正(案)を審議。各議案とも原案どおり可決しました。

なお、この日決まった令和7年度事業計画の概要は次のとおりで、3つの公益事業で8事業(▼印)を行います。

(1) 公益目的事業1

情報誌の発行や高齢者の生きがいと健康づくりの推進、世代間・地域間交流などを目的とするイベントの開催などを通じて、広く県民に明るい長寿社会づくりについての啓発を行います。

▼1普及啓発事業

▼2徳島県健康福祉祭開催事業

▼3全国健康福祉祭への選手派遣事業

(2) 公益目的事業2

高齢者自身が生きがいを持つて豊かな高齢期を創造できよう、能力の再開発を支援するとともに、社会活動の振興のための指導者として活躍できる人材を育成します。

▼4シルバー大学校開講事業

▼5シルバー大学院開講事業

▼6活き活きシニア放送講座

開講事業

▼7関西圏・首都圏シニアカレッジ交流事業

(3) 公益目的事業3

地域貢献活動の「担い手育成」と「活躍の場の創出」により、元気な高齢者が活躍する生涯現役社会を実現します。

▼8アクティブシニア地域活動支援事業

第28回評議員会を開催

“あい”ランド推進協議会は、3月27日、県立総合福祉センター(徳島市中昭和町)で第28回評議員会を開き、令和6年度補正予算、令和7年度事業計画及び収支予算について報告後、役員報酬について審議。原案どおり可決しました。



評議員会風景

「交流大会」 「ふれあいレク大会」



「ねんりんピック岐阜2025」に選手団派遣

第37回全国健康福祉祭さふ大会（ねんりんピック岐阜2025）が「清流に輝けひろがれ 長寿の輪」をテーマに、10月18日（土）～21日（火）の4日間、岐阜県内で開催されます。

（公財）とくしま「あい」

ランド推進協議会は同大会に選手団を派遣することにしていきます。期間中の開催種目と地域は左図のとおり。

なお、同美術展には昨年開催の第30回徳島県健康福祉祭美術展で徳島県知事賞及び県議会議長賞に選ばれた作品のうち上位入賞作品を出品する予定です。

徳島県シルバー大学校

◆こころ一つに大学祭を開催

徳島県シルバー大学校第43期生の大学祭が2月7日あわぎんホール（徳島市藍場町）で行われました。

大学祭は同大学の学生が、日頃学習してきた成果を発揮し、共に楽しく有意義な思い出多い一日を作り上げようと、みんなで心をひとつにして開催。43期生学生会の大学祭実行委員会と（公財）とくしま「あい」ランド推進協議会が主体になり、式典、芸能発表会、作品展

を実施し、県内9校の学生ら約400人が参加しました。

午前の式典では開式に続き、（公財）とくしま「あい」ランド推進協議会感謝状贈呈式が行われました。この感謝状は、明るい長寿社会づくりを推進するため、徳



挨拶をする副校長の折野好信（公財）とくしま「あい」ランド推進協議会理事長



折野理事長から感謝状を受け取る功労者

島県シルバー大学校や大学院で培った知識・技能を活かし「生きがいづくり推進員」として社会貢献活動に尽力した人、また、シルバー大学校や大学院のOB会役員としてOB会の発展に尽力した人などの功績をたたえるもので、折野好信（公財）とくしま“あいランド”推進協議会理事長から28人の方たち（※功労者一覧参照）に贈られました。

午後からは各校各グループの学生の皆さんによる芸能発表会が行われ、27グループがそれぞれに趣向を凝らした演出で、ダンスと寸劇、手あそび、阿波踊り体操合唱などを披露し、楽しいひとときを過ごしました。

また、同館で学生の皆さんの作品展も開催され、絵画、写真、書、俳句・短歌、手芸・工芸、陶芸、絵手紙など695点が展示されました。

※功労者一覧

（敬称略、順不同）

【生きがいづくり推進員活動功労者・17名】

★歴史文化Ⅱ一楽恒敏、松尾長雄★健康スポーツⅡ石田隆志★ICTⅡ山本市江、岸富美子、佐伯道代、白川ヨシ子、多田憲二、秋田芳子、山本安子、橋本誠子、大塚一郎、福多信夫★防災Ⅱ和田幸彦★サポートスタッフⅡ藤山泰子、林ひとみ、上田正美
【シルバー大学校等OB会（連合会）役員功労者・11名】
★鳴門校OB連合会Ⅱ吉成健一★小松島校OB会Ⅱ清久定雄★阿南校連合OB会Ⅱ中村勇★吉野川校連合OB会Ⅱ藤森勲★美馬校OB会連合会Ⅱ佐藤修、西岡茂
★牟岐校連合OB会Ⅱ荒井洋始、松川正俊★上板校OB連合会Ⅱ多田満男、坂野廣美、服部俊次



芸能発表会風景



作品展会場風景

◆第43期生卒業式

知識を身につけ452人巣立つ

徳島県シルバー大学校第43期生の卒業式が3月14日、あわぎんホール（徳島市藍場町）で行われました。

開式後、1年間の課程を修了した県内9校（徳島、鳴門、小松島、阿南、吉野川、美馬、牟岐、上板、東みよし校）の452人（女性302人、男性150人）は、折野好信副校長から卒業証書を受け取りました。

その後、副校長は式辞で、実業家の渋沢栄一氏の夢を持つ大切さを説く言葉「夢なき者は理想なく、理想なき者は信念なし（後略）…」を引用し「夢を持ち、新たな人生を追い求めてくださ



式辞をのべる折野好信副校長

い」などと激励しました。

卒業生代表の美馬校総合コース・渡邊顕徳さん（74歳）「三好市池田町」が「ときめきと感動に満ちた大学校での学習を基盤にさらに研鑽を深め、地域のリーダーとしてますます健やかに輝いて歩みたい」などと答辞を述べ、その後出席者全員で校歌を斉唱して式を終えました。

第43期卒業生の平均年齢は72・4歳。最高齢者は男性89歳、女性90歳。開校以来の卒業生は1万7千116人になりました。



折野副校長から卒業証書を受け取る卒業生

徳島県シルバー大学校大学院

◆地域貢献活動を目指し139人が卒業



3月6日、第20期徳島県シルバー大学校大学院卒業式が徳島県立総合福祉センター（徳島市中昭和町）で

行われ、1年間の課程を修了した9講座139人（男性64人、女性75人）が巣立ちました。

開式後、折野好信副校長から各講座の代表者に卒業証書が手渡されました。

次いで折野副校長が式辞を述べ「出来ると思えば出来る、出来ないと思えば出来ない、というパプロ・ピカソの言葉を紹介します。出来ない理由を述べるのではなく、先ずやってみる。皆さんはすでにそうしていると思いますが、今一度この言葉をかみしめて進んで



答辞をのべる渡邊顕徳さん

ならいす専科

まんが：A2Cエーツーシー



答辞をのべる大谷義和さん

いかれることを期待して「います」などと激励しました。

卒業生代表のICT講座（プログラミング）・大谷義和さん（67歳）「美馬市」が「それぞれの分野でのステップアップを目指して大学院に入学し、仲間たちと新たな知識を得、経験を積み、友情を深めた1年間の



式辞をのべる折野好信副校長



院生活。卒業後は学んだ知識を活かし地域社会の担い手として貢献していきたい」などと答辞を述べ、その後出席者全員で校歌を斉唱し、それぞれの新たな巣立ちを祝いました。



折野副校長から卒業証書を受け取る卒業生